

<基本情報>

所在地：宮崎県えびの市

<農場概要>

- 主食用米約8haのほか、オクラ、カボチャ、ピーマン、キャベツ、ほうれん草等の野菜を約4ha栽培。



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 会長の本坊照夫氏が、昭和46年に就農した際、農薬使用が原因と思われる体調不良に陥った経験から、徐々に取組を進め、**昭和58年から本格的に開始**。

<販売について>

- 自宅に隣接する直売所「笑美農(えびの)市場」で、**自社生産の米・野菜のほか、味噌、漬物などの加工品も販売**。また、平成30年5月に、**6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の認定**を受け、玄米を利用したポン菓子、玄米コーヒーを開発・販売。
- 宮崎県内のスーパー等に、真空パックした米(商品名「笑顔米」)、生鮮野菜、加工品を納品。



<病虫害対策・除草対策・土づくり>

- 病虫害対策
土づくりをしっかりと行うことが一番大切。土がよくなると植物体が強くなるため、大きな被害が発生することはない。
- 雑草対策
雑草がまだ小さいうちに、手押し型管理機による早めの畝間中耕を行っている。
- 土づくり
牛糞に、粃殻、海藻、木炭などを混合し、2か月間発酵させた中熟(中心温度40℃程度)堆肥を圃場に撒き、1か月程度土になじませる。

<現在の課題>

- 宮崎県内で有機農業等に取り組んでいる農家が集まって、情報交換などを行う場がないこと。

<苦労しているところ>

- 自社農産物の販売先の確保のほか、除草作業(全作業時間の約半分を占める)、長年試行錯誤を重ねてきた土作り。

<今後の対応>

- 主食用米の販売を伸ばしたい。



【お問合せ先】TEL.0984-33-1610

会社ホームページ <https://motobo-farm.com/>